

入試概要（案）

1. 入学試験の概要（案）

本学は、アドミッション・ポリシー及び入学者選抜規程に従い、以下のとおり入学者選抜試験を実施します。学力の3要素を多様な入試で評価し、観光振興の専門家を養成するために必要な意欲・意志及び知識・能力を持つ学生を受け入れます。

（入学定員及び種類別内訳）

観光振興学科		一般選抜 入学試験	総合型選抜 入学試験	学校推薦型選抜入試		社会人 入学試験
				指定校 推薦	公募 推薦	
入学定員	80名	20名	40名	15名	5名	若干名

2. 入学試験の種類と内容（案）

入学試験の種類	内 容
総合型選抜入学試験 (11月中旬以降3日程で実施予定)	本学では、学力だけでなく、思考力・判断力・表現力等の能力や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度及び観光振興専門職をめざす意欲や意志を多面的かつ総合的に評価して入学者選抜を行います。そのため、総合型選抜入学試験では学科試験を行わず、下記の2種類の方式により、総合的に評価します。
I. ゼミナール方式	本学教員の講義を受講のうえ、それに関する小論文を作成し、評価する方式です。併せて「面接」も行い、総合的に可否を判定します。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講義を遠隔授業で実施する場合があります。）
II. フェバリット方式①②	高等学校等での活動や保有する成績、資格、特技等を評価する方式です。例えば、以下のようなものが対象となります。 ① 評定平均値が高く、学業成績が優秀。 ②-1 高等学校等公認のクラブ活動を継続して行った。 ②-2 生徒会役員、実行委員会委員長等を経験した。 ②-3 観光、地域振興、文化・文化財関係の研究やボランティア活動を行った。 ②-4 英検準2級、TOEIC L&R 400点以上と同等の成績を有している。 ②-5 英語以外の検定試験やコンクールで特筆すべき成績や評価

	<p>を有している。</p> <p>②-6 上記②-1 から②-5 のために、出願の前年度及び前々年度において意欲的に取り組んだことを説明できる。</p> <p>②-7 観光振興のエキスパートをめざす強い意志と意欲を有し、本学入学後の具体的な学修計画書を作成し、発表することができる。</p> <p>これらについて、「書類審査」「小論文」「面接」により、総合的に合否を判定します。</p>
<p>学校推薦型選抜入試 (11月中旬以降、実施予定)</p>	
<p>I. 指定校推薦入試</p>	<p>本学が指定する高等学校の現役生について、高等学校における調査書の評定平均値が一定以上であり、本学を専願して、合格後には必ず入学することを確約できる人で、高等学校長等が推薦する人を対象とします。 (詳細は、高等学校にお知らせします。)</p>
<p>II. 公募推薦入試</p>	<p>高等学校の現役生、及び高等学校卒業後1年以内の人で、高等学校の評定平均値が3.7以上であり、高等学校長が推薦する人を対象とします。 「小論文」と「面接」を行い、総合的に合否を判定します。</p>
<p>一般選抜入学試験 (2月1日以降、3日程で実施予定) ・学科試験「英語(択一式)」</p>	<p>英語の学科試験を択一式(マークシート方式)で実施し、英語の能力を評価しますが、併せて「面接」を実施し、総合的に合否を判定します。</p>
<p>社会人入学試験 (11月中旬以降、実施予定)</p>	<p>1年以上の職業経験があり、学び直して観光振興専門職を目指す人で下記に該当する人を対象とします。</p> <p>①一般選抜と同様の大学入学資格を有している人 ②原則として、入学年度の4月1日に満22歳以上である人</p> <p>「職務経歴書」等の提出書類及び「小論文」「面接」により、総合的に合否を判定します。</p>

3. 入学試験の日程

確定次第、ホームページや募集要項にてお知らせします。

4. 学生納付金及び入学手続きの概要

(1年次学納金)

(単位:円)

入学金	授業料	施設設備費	課外活動費	合計
200,000	700,000	220,000	30,000	1,150,000

(実習費)

(単位：円)

	航空クラス	鉄道クラス	宿泊クラス	観光地域創生クラス
1年次	50,000円			
2年次	250,000	100,000	150,000	150,000

(入学手続の順序)

(単位：円)

第一次入学手続	第二次入学手続			後期学納金
入学金	前期授業料	施設設備費	課外活動費	後期授業料
200,000	350,000	220,000	30,000	350,000